

つながり、 ともにすすめる 福祉のまちづくり

近年、地域を取り巻く社会情勢の変化の中、社会的孤立や貧困の拡大等により、地域における生活課題は多様かつ重層的なものとなっています。

こうした生活課題は住民誰もが抱え得るものであり、解決にあたっては地域で課題を共有し、自らの課題として捉え、関係機関や団体とも手を携えて解決に向けた仕組みづくりを行っていく必要があります。

本シンポジウムでは、生活課題の解決という共通の目的のもと、多様な主体が連携して取り組まれる実践事例を取り上げ、改めてその意義や目的を共有することで、北区における地域福祉活動の今後の方向性について考えます。



日時

平成29年 **2月25日** (土)
14:00~15:40 (13:30開場)

申込：必要／定員：150名／入場：無料

申込・問合せ：社会福祉法人京都市北区社会福祉協議会
(〒603-8143 京都市北区小山上総町3)
TEL：075-441-1900 / FAX:075-441-8941
info@kitaku-syakyo-kyoto.jp

*要約筆記・手話通訳の必要な方は、2月15日までに
お問い合わせください

会場

京都府立清明高等学校
1階メディアルーム



*京都市北区小南山大野町
(北区役所東向かい)
*地下鉄烏丸線「北大路」駅
下車6番出口より徒歩7分
*市バス「北大路新町」下車徒歩2分
*市バス「北大路堀川」下車徒歩4分

会場：清明高等学校

内容

●シンポジウム

*コーディネーター

志藤 修史 氏 大谷大学文学部教授
北区地域福祉推進委員会委員

*シンポジスト

①学区社協と福祉施設の連携による調査活動から
(雲ヶ畑社会福祉協議会/雲ヶ畑民生児童委員協議会)

②学区社協と大学との協働によるプロジェクト
(待鳳社会福祉協議会/北区学生×地域応援団)

③広がる認知症カフェ～北区内のカフェの取り組み～
(*報告者調整中)

●意見交換・質疑応答